

インディ・ジョーンズ／若き日の大冒険 7 ペトログラード編／ ロンドン編 (1993/1992)

THE YOUNG INDIANA JONES CHRONICLES: PETROGRAD, JULY 1917

THE YOUNG INDIANA JONES CHRONICLES: LONDON, MAY 1916

メディア TV

ジャンル アドベンチャー

製作国 アメリカ

時間 96分

公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】

革命に揺れるロシアの若者たちの悲劇と、インディと女性運動家の恋を描いたロンドン編の組み合わせ。「ペトログラード編」-1917年、ペトログラードの仏軍情報局に勤めるインディは、レーニンを中心とする急進派の動向を探る一方で、その急進派の若者たちと親交を深め楽しい毎日を送っていた。若者たちに誕生日を祝ってもらったインディは、彼らの話を鵜呑みにして急進派の蜂起はないと報告するが……。 「ロンドン編」-1916年、メキシコ革命以来の仲のインディとレミィはベルギー軍に入隊する。空襲で婦人参政権論者ヴィッキーと知り合ったインディは、一緒にチャーチルの晩餐会に出席したり、イングランド各地を巡っているうちに彼女に魅せられプロポーズするが……。急進派の娘のインディへの片思いも描かれる前半は、革命の前ではインディも無力である事を浮き立たせるだけであまり爽快感がない。それに対して、後半の恋人たちのやりとりやヴィッキー役E・ハーレイの活発さは見ていて気持ちが良い。本シリーズでは幾つかの恋が描かれるが、本作の出来が最も良い。飛行船の空爆シーンは大迫力。オスカー女優V・レッドグレーヴもヴィッキーの母親で元活動家を好演。ラストもホロリとさせられる。副題「革命の前夜／戦下の恋」。

【クレジット】

監督	サイモン・ウィンサー	Simon Wincer	
	カール・シュルツ	Carl Schultz	
製作	リック・マッカラム	Rick McCallum	
	ジョージ・ルーカス	George Lucas	
製作総指揮	ジョージ・ルーカス	George Lucas	
原案	ジョージ・ルーカス	George Lucas	
脚本	ギャヴィン・スコット	Gavin Scott	
	ローズマリー・アン・シッソン	Rosemary Anne Sisson	
撮影	デヴィッド・タッターサル	David Tattersall	
音楽	ローレンス・ローゼンタール	Laurence Rosenthal	
	ジョエル・マクニーリイ	Joel McNeely	
出演	ショーン・パトリック・フラナリー	Sean Patrick Flanery	インディ・ジョーンズ
	ジョージ・ホール	George Hall	インディ・ジョーンズ (老年期)
	ジュリア・ステンバーガー	Julia Stemberger	1
	ジャン=ピエール・カッセル	Jean-Pierre Cassel	1
	ベアタ・ポズニアク	Beata Pozniak	1
	ラヴィル・イシヤノフ	Ravil Isyanov	1
	ゲイリー・オルセン	Gary Olsen	1
	ロジャー・スロマン	Roger Sloman	1

ロニー・クットウール	Ronny Coutteure	レミー	2
マーガレット・タイザック	Margaret Tyzack	セイモア	2
ヴァネッサ・レッドグレイヴ	Vanessa Redgrave		2
エリザベス・ハーレイ	Elizabeth Hurley		2
ジェーン・ワイアット	Jane Wyatt		2
キカ・マーカム	Kika Markham		2